

13. 市長選における投票行動

問14 あなたは4月23日に行われた岩国市長選で投票しましたか。一つ選んで○を付けてください。

		%	有効%
1. 投票した	625	84.1	84.7
2. 投票しなかった	113	15.2	15.3
有効回答数	738	99.3	100.0
無回答・他	5	0.7	
合計	743	100.0	

問15 問14で「1. 投票した」と答えた方にお聞きします。市長選では、どちらの候補者に投票しましたか。さしつかえなければ、一つ選んで○を付けてください。

		%	有効%
1. 味村太郎 (38歳 金属加工会社社長・自民推薦)	119	16.0	19.5
2. 井原勝介 (55歳 現岩国市長)	482	64.9	78.9
3. 田中清行 (49歳 出版会社社長)	10	1.3	1.6
有効回答数	611	82.2	100.0
非該当	111	14.9	
無回答・他	21	2.8	
合計	743	100.0	

- ・ 住民投票への参加について尋ねた問1と同様に、市長選における実際の旧・岩国市内の投票率（63.89%）と比べると、やはり20ポイントほど高くなっている。
- ・ 住民投票と市長選、両者の投票参加についてクロスデータを見ると、住民投票に参加した人は、ほとんどが市長選でも投票に行っている。他方で、住民投票で投票せず、市長選で投票したかどうかを明らかにした180人のうち、市長選で「投票した」と答えたのは100人に上った。旧・岩国市内での、住民投票から市長選にかけての投票率の上昇は約5ポイントであったが、クロスデータにおいて「住民投票：参加—市長選：棄権」という有権者の存在がかなり少ないことから、住民投票は棄権し市長選には足を運んだ有権者は、旧・岩国市全体で約5%程度いたと推測される。
- ・ 住民投票における投票行動と、市長選の投票先との間でクロスデータを見ると、住民投票で反対票を投じた人は、大半が市長選でも井原氏に投票している一方、賛成票を投じた人でも約半数が井原氏に投票していたことが明らかとなった。住民投票を棄権し市長選に参加した人の中では約7割の票を集めたものの、全体としては、味村氏が賛成・容認派にとって十分な受け皿となりきれいでいなかったことが、見て取ることができる。

14. 市長選の投票理由

また、その候補者に投票した理由も具体的にお聞かせください。 ※自由回答形式			
【味村太郎・投票理由】			
		%	有効%
井原市長のやり方に不満	25	21.0	28.4
若さ・新しさに期待	20	16.8	22.7
基地移駐案への態度	17	14.3	19.3
地域の活性化につながる	11	9.2	12.5
市財政の建て直しに期待	8	6.7	9.1
国との対話が必要	6	5.0	6.8
自民党推薦の候補だから	6	5.0	6.8
その他	5	4.2	5.7
有効回答数	88	73.9	100.0
無回答・他	31	26.1	
合計	119	100.0	
【井原勝介・投票理由】			
		%	有効%
人物・人柄が良い	109	22.6	34.5
これまでの実績・経験	85	17.6	26.9
基地移駐案への態度	70	14.5	22.2
他の候補者よりは適任	70	14.5	22.2
他の候補のことはよく知らなかった	12	2.5	3.8
大きくなった新市をまとめられる	7	1.5	2.2
その他	14	2.9	4.4
有効回答数	316	65.6	100.0
無回答・他	166	34.4	
合計	482	100.0	
【田中清行・投票理由】			
		%	有効%
他の2名に市政を任せたくなかった	3	30.0	60.0
その他	2	20.0	40.0
有効回答数	5	50.0	100.0
無回答・他	5	50.0	
合計	10	100.0	

味村候補への投票理由としては、「井原市長のやり方に不満」が最も多く、同氏が獲得した票には現職に対する批判票としての意味合いが少なくなかったと言えそうである。「基地移駐案への態度」は回答数としては3番目に多くなっているが、「現職への批判」の中にも、井原氏の移駐案に対する態度への批判が多分に含まれていると思われ、味村氏に投票した人でも、基地問題を基準に判断した人が一定程度いたと考えられる。

井原候補への投票理由に関しても、やはり「基地移駐案への態度」は3番目にとどまっているが、これはあくまでも、具体的な記述があったもののみを集計した結果であるため、「人物・人柄」や「実績・経験」の中にも、米軍再編を強力に推進する国と対峙する井原氏の姿勢への評価や、住民投票を実施した「実績」に対する評価などが含まれていると考えられる。

15. 市長選における棄権の理由

問16 問14で「2. 投票しなかった」と答えた方にお聞きします。あなたが投票しなかったのは、どのような理由からですか。次の中から、あてはまるもの全てに○を付けてください。

		%	有効%
1. 用事・仕事があったから	34	30.1	30.1
2. 健康上の理由から	22	19.5	19.5
3. 投票に行くのが面倒だったから	9	8.0	8.0
4. 市長選挙に関心がなかったから	16	14.2	14.2
5. どちらの候補が良いかよく分からなかったから	23	20.4	20.4
6. 自分一人が投票してもしなくても同じだから	13	11.5	11.5
7. 投票日を忘れていたから	1	0.9	0.9
8. その他	17	15.0	15.0
有効回答数	113	100.0	100.0
無回答・他	0	0.0	
合計	113	100.0	

住民投票における棄権の分析と違って、市長選の棄権に関しては、特段言及すべきポイントは見当たらない。「どちらの候補が良いかよく分からなかったから」との回答が有効回答の約2割を占めていることから、有権者の側から見たときに、魅力的な候補者がいなかったということもある程度までは言えるのかもしれないが、最も多かった理由は「用事・仕事があったから」であり、調査にご協力いただけなかった人の存在も考慮すると、実際に市長選を棄権した人の大半は「無関心による棄権」であったと推測される。